

登録コード	ASK02500	開講年度	2026					
授業科目	動物資源生産学特別演習					担当教員	竹田 謙一	
英文授業名	Advanced Seminar for Animal Science and Technology I					副担当	上野 豊	
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	1年次生
講義室				授業形態	演習	備考		
信大コンピテンシー	非該当							
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】		
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ							
	【専攻】生命科学, 食品科学, 食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。					生命科学に関する幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。		
授業の概要	所属研究室においてセミナー方式で行う。論文紹介とその内容についての討議を基本とし、これらに必要な方法論について説明する。							
Contents:	Seminar for anatomy and histology of domestic animals and fowls.							
授業計画	第1回: 授業概要の説明 第2回: 情報収集と分析 情報の収集方法 第3回: 情報収集と分析 論文検索法 第4回: 情報収集と分析 PubMed活用法 第5回: 情報収集と分析 情報の分析 第6回: 論文検索の実際 キーワードの選び方 第7回: 論文検索の実際 論文検索の実際 第8回: 論文紹介と討議 情報提示法 第9回: 論文紹介と討議 図表作成 第10回: 論文紹介と討議 討議方法 第11回: 論文紹介と討議 分かり易い論文紹介とは 第12回: 論文紹介と討議 論文紹介の実際 第13回: 論文紹介と討議 討議 第14回: 研究成果の発表と討議 研究史の紹介 第15回: 研究成果の発表と討議 成果発表と討議の実際 第16回: 総括							
成績評価の方法	発表及び討議内容から総合的に評価する。90点以上を「秀」、89～80点を「優」、79～70点を「良」、69～60点を「可」、59点以下を不可として評価します。							
成績評価の基準	秀：発表内容に優れ、質疑応答に的確に対処できる、優：発表内容に優れ、質疑応答を無難にこなせる、良：発表内容及び質疑応答ともに無難である、可：発表内容及び質疑応答ともに普通レベルである、不可：発表内容及び質疑応答ともに劣る。							
事前事後学習の内容	配布資料を用いての事前学習及び質疑応答に基づいた事後学習は必須です。							
履修上の注意	開講日等については指導教員に確認して下さい。							
質問,相談への対応	指導教員に直接、質問又は相談して下さい。							
学生へのメッセージ	指導教員と連絡を密にして、間違いの無い様に受講して下さい。							
【教科書】	特になし							
【参考書】	特になし							